**報道資料**

けいはんな
学研都市

# 「けいはんなＲ＆Ｄイノベーションフォーラム２０１８」の開催
## ～関西・アセアン・環インド洋拠点連携をめざして～

平成３０年１１月５日
（公財）関西文化学術研究都市推進機構
ＲＤＭＭ支援センター

関西文化学術研究都市推進機構ＲＤＭＭ支援センターは、けいはんな学研都市発の新事業・産業、商品づくりを目指して、2016年に、企業や大学・研究機関、公的機関等が参画する「けいはんなR&Dイノベーションコンソーシアム」を設立し、生活者目線での意見やアイデアを研究開発や新事業・産業の創出等に活かしていくための住民サポーター組織「Clubけいはんな」を発足させるとともに、ベルギーのimecやカナダケベック州の産学官連携組織JRUus、タイ王国チェンマイ大学CMU/STeP等とのグローバル連携も開始。更には、イノベーションに基づく関西と東南アジア双方の持続的な経済発展に向け、アセアン・環インド洋諸国とのイノベーション拠点連携プラットフォームの構築を鋭意進めているところです。

つきましては、コンソーシアムなどの活動状況を会員以外の皆様にも広く知っていただくとともに、「関西・アセアン・環インド洋拠点連携をめざして」をテーマとして、海外連携最前線でご活躍の方々に講演していただく一般公開フォーラムを、下記のとおり開催いたします。

記

１　日時　　平成３０年１１月１２日（月）１３：００～１６：４０
２　場所　　グランフロント大阪北館タワーＣ　８階
　　ナレッジキャピタルカンファレンスルーム タワーＣ Room C01＋C02
３　内容
（１）コンソーシアム活動状況について
　　丸野　進（ＲＤＭＭ支援センター長）
（２）特別講演
　○ 日 ASEAN 科学技術イノベーション共同研究拠点(JASTIP)の活動
　　JASTIP プログラム・コーディネーター　福原 隆一氏
　○ タイ連携拠点 The Northern Science Park (NSP)の活動
　　－NSP における産業創造活動の紹介と海外連携・企業支援のしくみ－
　　・ﾁｪﾝﾏｲ大学ｻｲｴﾝｽﾃｸﾉﾛｼﾞｰﾊﾟｰｸ(CMU/STeP) 副所長 Dr. Pitiwat WATTANACHAI 氏
　　－日本との拠点間連携を通じた人材交流と事業創出－
　　・ﾁｪﾝﾏｲ大学ｻｲｴﾝｽﾃｸﾉﾛｼﾞｰﾊﾟｰｸ(CMU/STeP) 副所長 Dr. Kasemsak UTHAICHANA 氏

■参加申込：https://www.kri.or.jp/contact/entry/rdic_forum2018.html
■フォーラムの案内：https://www.kri.or.jp/news-event/event/20181015_638.html
■お問合せ：関西文化学術研究都市推進機構 ＲＤＭＭ支援センター（事務局）
　　ＴＥＬ：0774-98-2230（代表）　　Ｅメール：rdmm@kri.or.jp

＜参 考＞

■これまでの経過（タイ関連）

○2017/9/28　：タイチェンマイ大学サイエンステクノロジーパーク(CMU/STeP)と、新事業・新産業創出に関する包括連携協定(MOU)を締結

○2018/5/24-26：タイノーザンサイエンスパーク(NSP)オープニング会議に参加し、アセアン、環インド洋連合の産学官連携拠点との連携構想を提案

○2018/10/4-5 :「SDGs に向けた関西･ASEAN･IORA イノベーション拠点連携サミット(GIIS AIJ)2018」を、京都スマートシティエキスポ 2018 のスペシャルイベントとして開催

■「RDMM 支援センター」

持続的にイノベーションを創出する連携のハブ（hub）組織で、サービスを含むものづくりや新事業・新産業創出の加速に向け、企業や大学、公的機関等の連携によるオープンイノベーションを基軸に、研究開発から事業化までワンストップで支援する組織。RDMM は Research(研究)＆Development(開発 )for Monodzukuri(ものづくり) through Marketing(マーケティング)の略で、未来社会や市場の予測、マーケティングに軸足を置くことで、研究開発・事業化の加速を目指す事を理念としている。

■「けいはんな R&D イノベーションコンソーシアム」

RDMM 支援センターが事務局を務めるコンソーシアム活動で、会長に大阪大学総長の西尾章治郎先生をお迎えし、平成 30 年 10 月現在、96 会員（企業 71 会員、他 25 会員）が参画。参画企業の優れた知の融合を図りつつ、新事業・新産業創出に向けたワーキング活動や共同研究開発プロジェクト等の取組を行っている。(会員登録等は無償で提供)

■「Club けいはんな」

住民によるサポータ組織（自主登録制，登録無料）で、アンケート調査、ワークショップ（アイデア検討、有効性検討等)、実証実験に会員に参加していただき、生活者目線での意見、アイデアやクリエイティビティーを、研究開発や街づくりに活かそうとするもの。けいはんな学研都市の地域住民を中心に全国から会員として参画いただいており、本年 10 月現在、その会員数は約 2,100 名に到達している。

■「imec」(Interuniversity Microelectronics Center)

ベルギーのルーヴェン市に本部を置く国際研究機関。リソグラフィ技術や太陽電池技術、有機エレクトロニクス技術など次世代エレクトロニクス技術の開発に取り組んでいる。

■「JRUus」(Joint Research Unit in urban sciences)

カナダ･ケベック州のラヴァル大学に設置された都市科学における共同研究ユニット。産業界、政府、学会の各組織を束ねた研究実施とイノベーションネットワークの形成を担う。

■「CMU/STeP」(Science and Technology Park Chiang Mai University)

タイチェンマイ大学に設置された、研究開発支援を含む産学官連携を推進し、事業化の達成や、スタートアップ企業の起業支援を実施する組織。更にタイ北部の七つの大学発サイエンスパーク(NSP)プロジェクトを統括し、イノベーション推進システムの構築と支援を行う。

【本件に関するお問合わせ】
(公財) 関西文化学術研究都市推進機構　ＲＤMM支援センター（事務局担当：尾形）
ＴＥＬ：0774-98-2230(代)　FAX：0774-98-2202　e-mail：rdmm@kri.or.jp

# けいはんなR&Dイノベーションフォーラム 2018

# Global Innovation

けいはんなR&Dイノベーションフォーラム

## 講演プログラム

**一般公開セミナー　（受付開始 12:15）**

13:00 開会挨拶
13:10 コンソーシアム活動状況について
丸野進　RDMM支援センター長

13:40 日ASEAN科学技術イノベーション共同研究拠点(JASTIP)の活動
福原隆一　JASTIPプログラム・コーディネーター

14:40 Cofee Break

14:55 タイ連携拠点The Northern Science Parkの活動
Dr. Pitiwat WATTANACHAI
Deputy Director of Science and Technology Park (STeP)
Dr. Kasemsak UTHAICHANA
Deputy Director of Science and Technology Park (STeP)

16:30 閉会御礼

## 2018年11月12日（月）

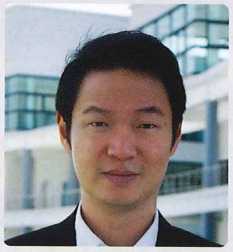
## 13:00〜16:40

## グランフロント大阪

グランフロント大阪北館タワー C8階
ナレッジキャピタルカンファレンスルームタワー C
Room C01+02
(大阪市北区大深町3-1)

福原隆一氏

日ASEAN科学技術イノベーション共同研究拠点(JASTIP)
プログラム・コーディネーター



Dr. Pitiwat WATTANACHAI

Deputy Director of Science and Technology Park (STeP)

Dr. Kasemsak UTHAICHANA

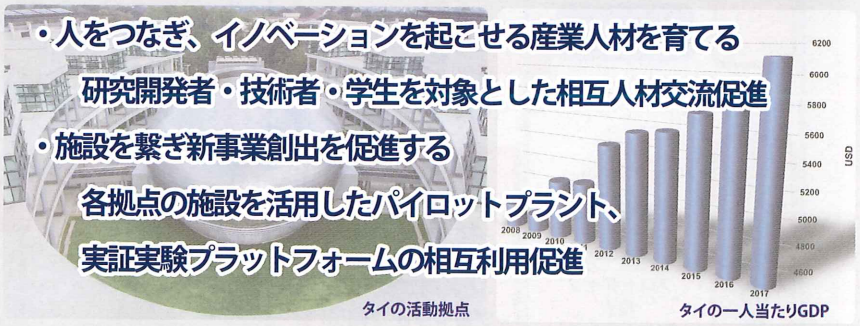
Deputy Director of Science and Technology Park (STeP)

## けいはんな学研都市をハブとした関西・アセアン・環インド洋連携拠点の形成

**成長するアジアとのビジネス連携の入口に**

**入場無料**

- 人をつなぎ、イノベーションを起こせる産業人材を育てる
  研究開発者・技術者・学生を対象とした相互人材交流促進
- 施設を繋ぎ新事業創出を促進する
  各拠点の施設を活用したパイロットプラント、
  実証実験プラットフォームの相互利用促進




Forum_2018

参加のお申し込みはQRコードまたはURLから
https://www.kri.or.jp/contact/entry/rdic_forum2018.html

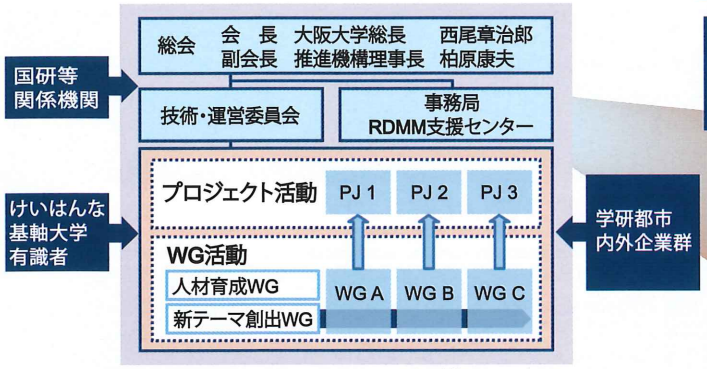
公益財団法人 関西文化学術研究都市推進機構
RDMM支援センター

主催：公益財団法人関西文化学術研究都市推進機構
RDMM支援センター
共催(予定)：(公社)関西経済連合会
後援(予定)：国立国会図書館、京都府、大阪府、奈良県、関西広域連合

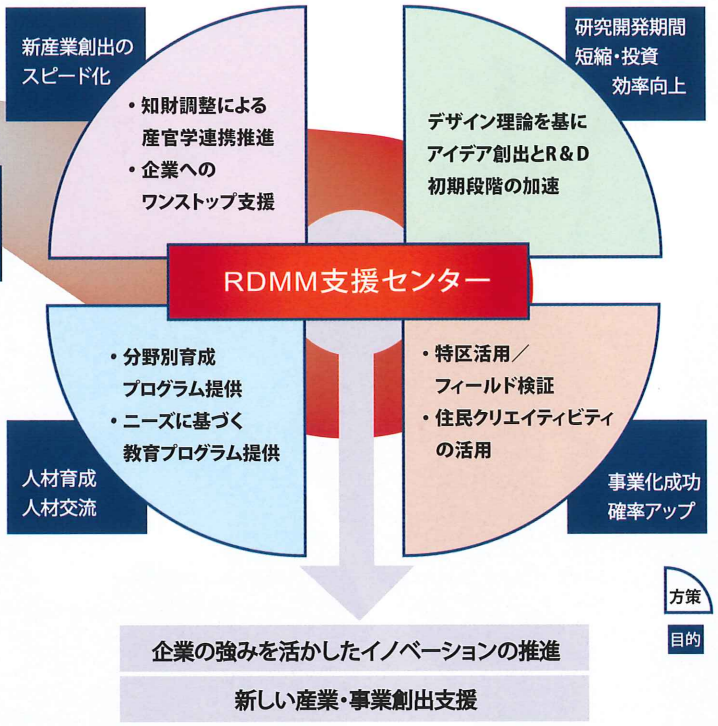
# けいはんなR&Dイノベーションコンソーシアム

「けいはんなR&Dイノベーションコンソーシアム」はWG活動（ワーキンググループ）における未来マーケティング、デザイン学等を通じた新たな事業・商品コンセプトの創出、そして，そこから生み出されたコンセプトをプロジェクト活動の早い段階で価値評価できるリアルオプション手法、けいはんなの立地を活かした実証実験の場などの提供を通じ、産学官連携や異業種連携、研究開発成果の利用を促し新事業、新産業の創出を加速実現します。

## 支援のためのハブ組織「RDMM支援センター」

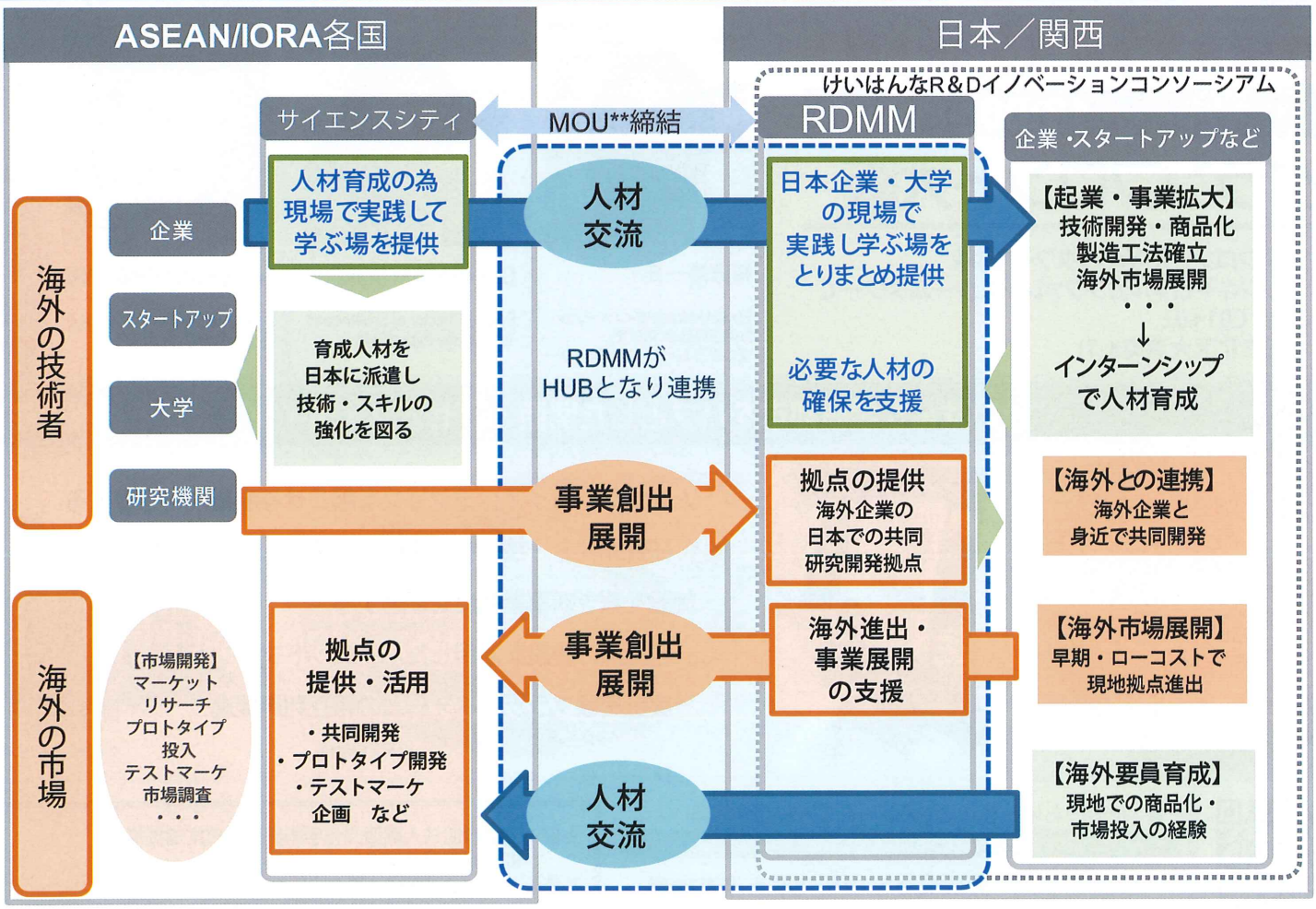



コンソーシアム組織




RDMM (Research & Development for Monodzukuri through Marketing) 支援センターは、持続的にイノベーションを創出する連携のハブ (hub)となる組織です。マーケットを常に見据えながら、サービスを含む「ものづくり」のためのR&D支援を行います。企業の強みを活かしつつ新たな産業・事業の創出を目指して行きます。

# 関西・ASEAN・IORAイノベーション拠点連係のしくみ




**MOU：Memorandum of Understanding （基本合意書）

RDMM 支援センター